

学習成果アンケート（各学科 別集計）から見る教育活動等 見直しの提言 2023年度

IR委員長 坂根潤樹

全体の学習成果（全学科共通設問）

（1）建学の精神から導かれた「創意・自立・敬愛」の学訓を基に、専門知識と技能及び社会人としての基礎能力を身につけている。

【2023年度】

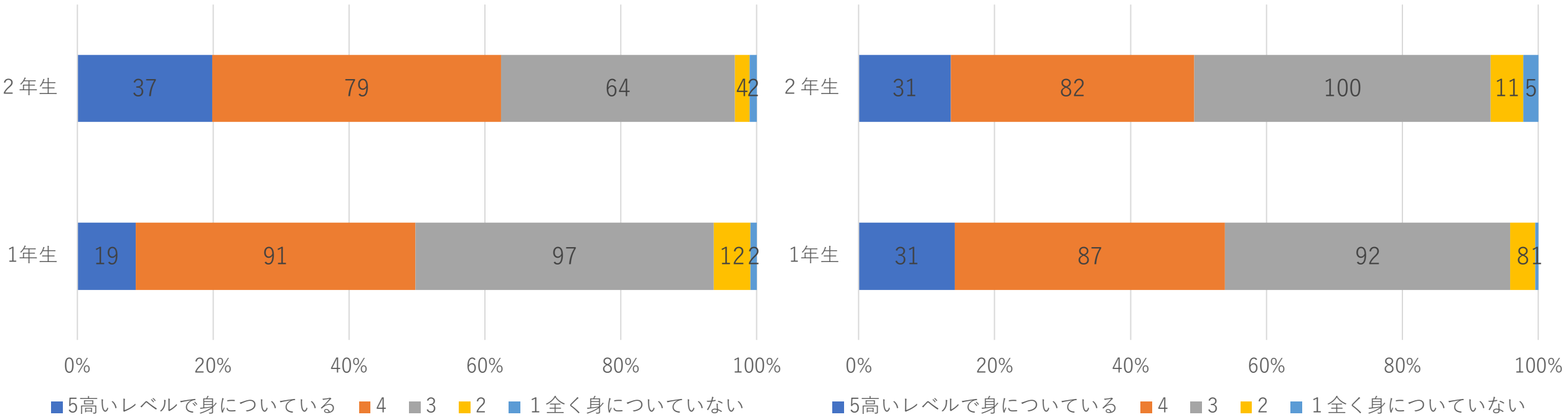
1年生	231/312名	74%
2年生	186/306名	61%

【2022年度】

1年生	219/311名	70%
2年生	230/337名	68%

短期大学の学習成果（令和5年度）

短期大学の学習成果（令和4年度）



令和5年度の2年生が最も高い数値となった。2年生の全体平均は3.78（令和4年度：3.52）であり1年生の全体平均は3.51だった。全体の学習成果で1・2を回答した学生は3%だったため、問題はない。

【保育学科】

①質問項目

(1) 建学の精神から導かれた「創意・自立・敬愛」の学訓を基に、専門知識と技能及び社会人としての基礎能力を身につけている。

- ・ 実践力に関する質問 (4問)
- ・ 協働力に関する質問 (3問)
- ・ たい力に関する質問 (3問)

②回答者数 (昨年値) と回答率

- ・ 1年生 53/64名 (48/58名) 83%
- ・ 2年生 49/60名 (82/96名) 82%

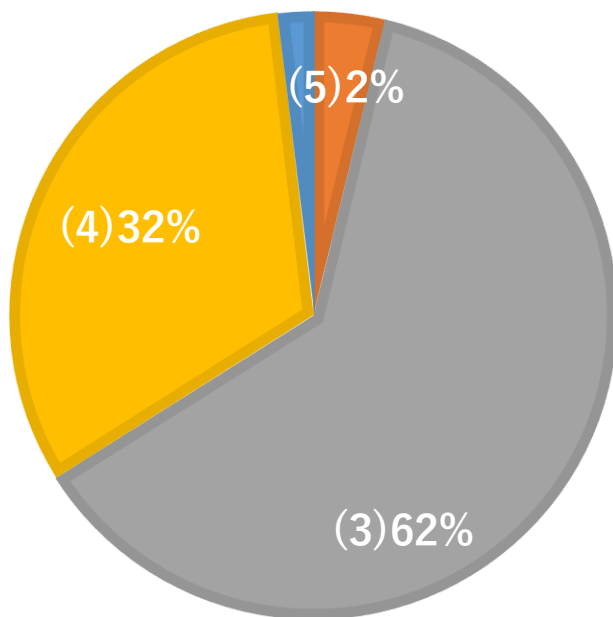
(1) 建学の精神から導かれた「創意・自立・敬愛」の学訓を基に、
専門知識と技能及び社会人としての基礎能力を身につけている。

保育学科 1年生 (回答数：53名/64名)

保育学科 2年生 (回答数：49名/60名)

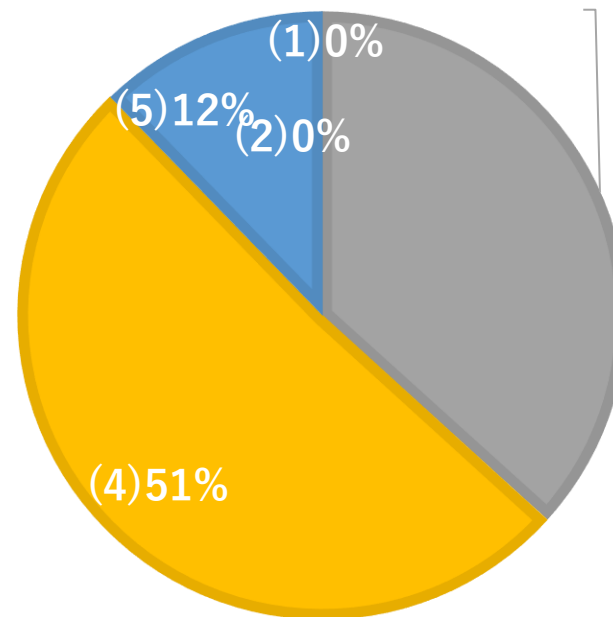
社会人としての基礎能力

■ 1.全く身につけていない ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5.高いレベルで身につけている



社会人としての基礎能力

■ 1.全く身につけていない ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5.高いレベルで身につけている

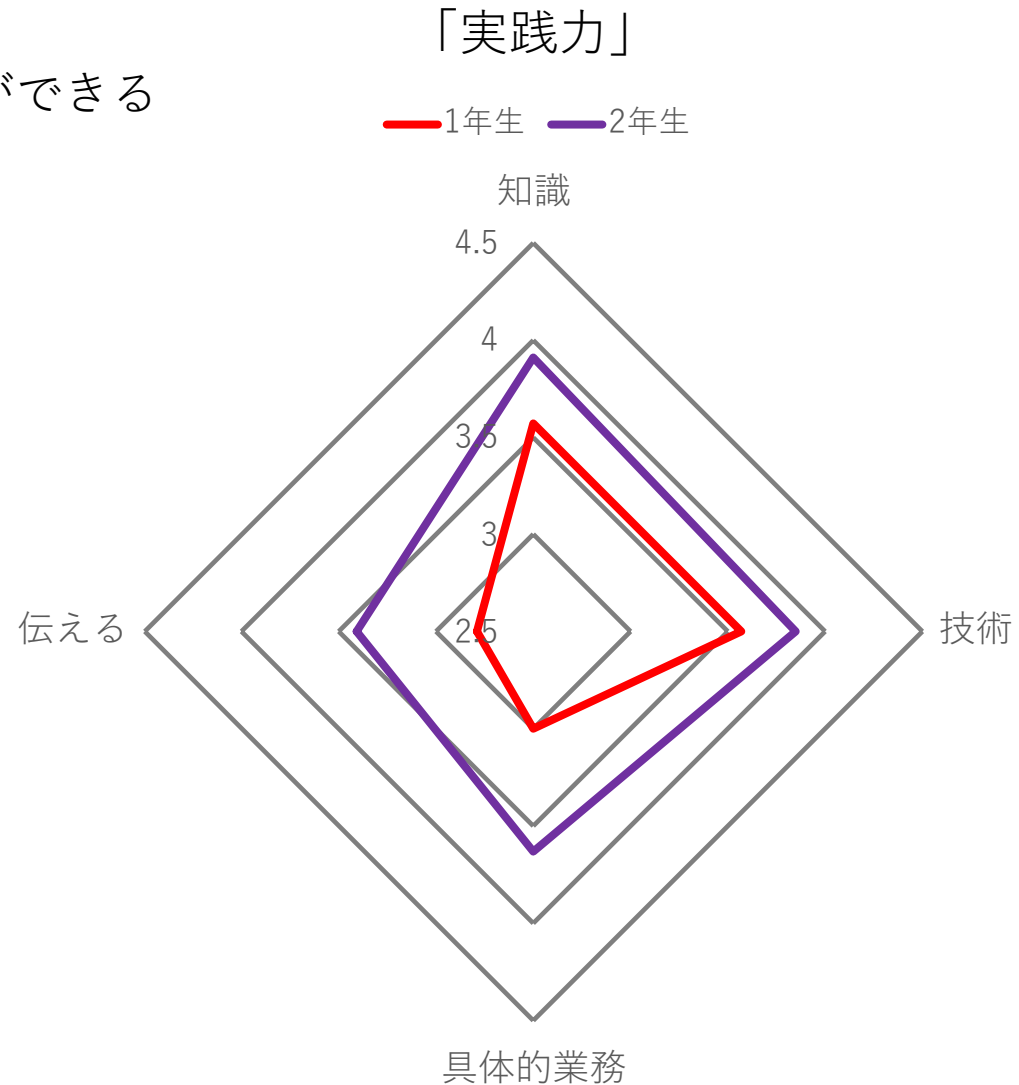


1年		2019	2020	2021	2022	2023
実践力	知識	3.13	3.28	3.86	4.00	3.57
	技術	3.06	3.14	3.62	3.81	3.57
	具体的業務	2.66	2.81	3.08	3.23	3.00
	伝える	2.55	2.81	2.89	3.02	2.79
協働力	目的意識	3.22	3.39	3.39	3.81	3.43
	計画	3.04	3.19	3.19	3.60	3.64
	協力	3.63	3.61	3.61	3.96	3.53
たい力	専門機関	2.84	2.94	3.41	3.33	2.98
	年間	3.13	3.19	3.34	3.48	3.13
	前向き	3.38	3.47	3.58	3.77	3.40

2年		2019	2020	2021	2022	2023
実践力	知識	3.42	3.68	3.64	3.28	3.91
	技術	3.43	3.68	3.56	3.35	3.85
	具体的業務	3.07	3.26	3.24	3.21	3.63
	伝える	2.98	3.05	3.22	3.02	3.41
協働力	目的意識	3.45	3.79	3.79	3.64	3.84
	計画	3.28	3.63	3.63	3.38	3.82
	協力	3.69	4.21	4.21	3.84	4.12
たい力	専門機関	3.67	3.95	3.76	3.64	4.04
	年間	3.78	4.42	3.88	3.95	4.13
	年前向き	3.64	4.26	3.68	3.77	4.04

保育学科 1年生（回答数：53名/64名）2年生（回答数：49名/60名）

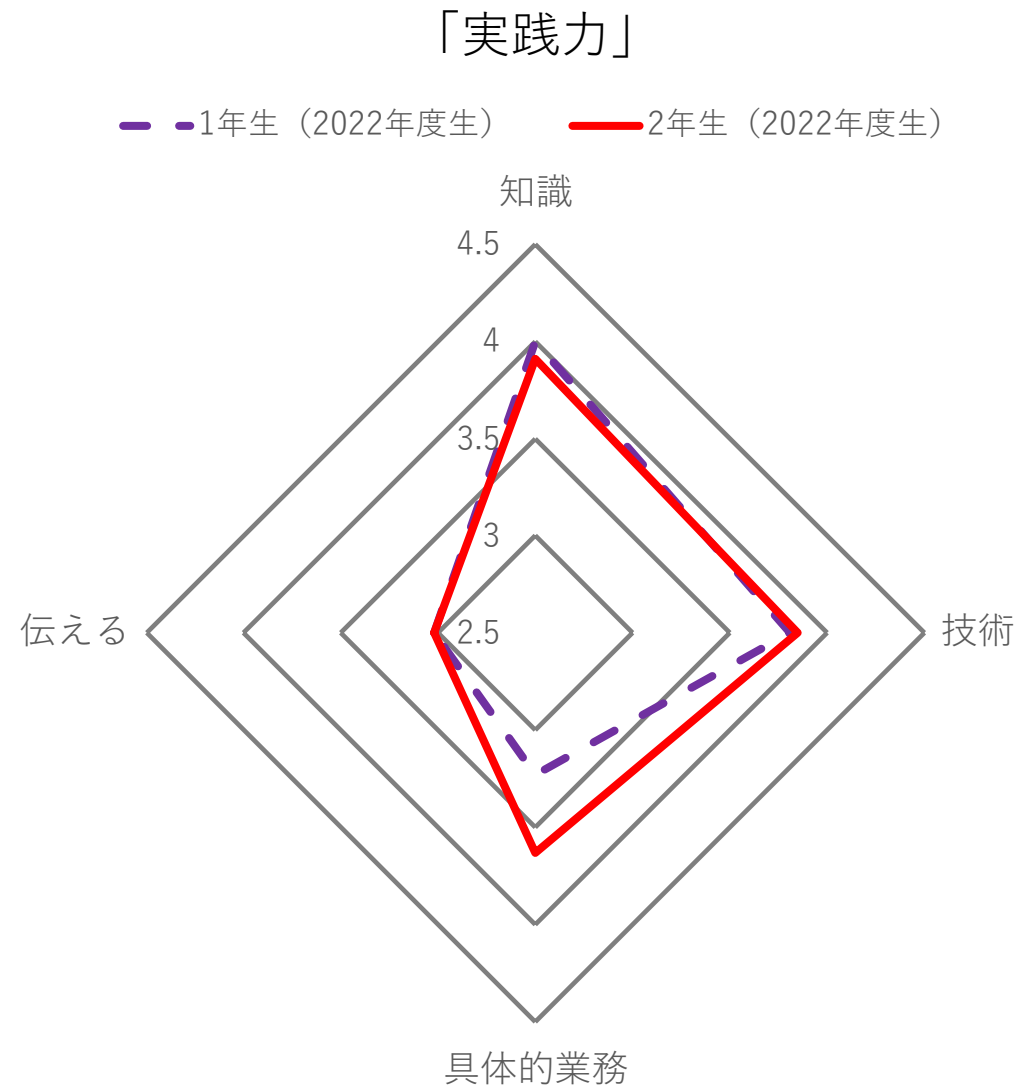
- (2) 保育者として実践するうえで必要な知識を習得している。
- (3) 保育者として実践するうえで必要な技術を習得している。
- (4) 保育現場の様々な具体的業務を担当できる
- (5) 子どもや保護者に分かりやすく伝えることができる



2022年度生の学習成果の伸び

1年		2019	2020	2021	2022	2023
実践力	知識	3.13	3.28	3.86	4.00	3.57
	技術	3.06	3.14	3.62	3.81	3.57
	具体的業務	2.66	2.81	3.08	3.23	3.00
	伝える	2.55	2.81	2.89	3.02	2.79

2年		2019	2020	2021	2022	2023
実践力	知識	3.42	3.68	3.64	3.28	3.91
	技術	3.43	3.68	3.56	3.35	3.85
	具体的業務	3.07	3.26	3.24	3.21	3.63
	伝える	2.98	3.05	3.22	3.02	3.41

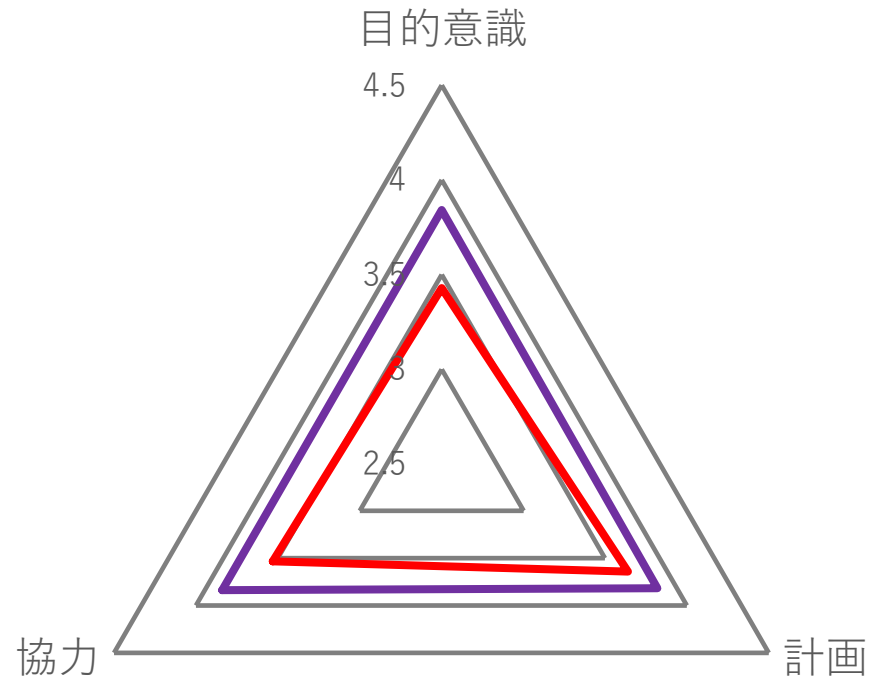


保育学科 1年生（回答数：53名/64名）2年生（回答数：49名/60名）

- （6）目的意識を持って保育の仕事をする事ができる
- （7）計画をもって保育にあたる事ができる
- （8）他の保育者と協力して保育をする事ができる

「協働力」

— 1年生 — 2年生



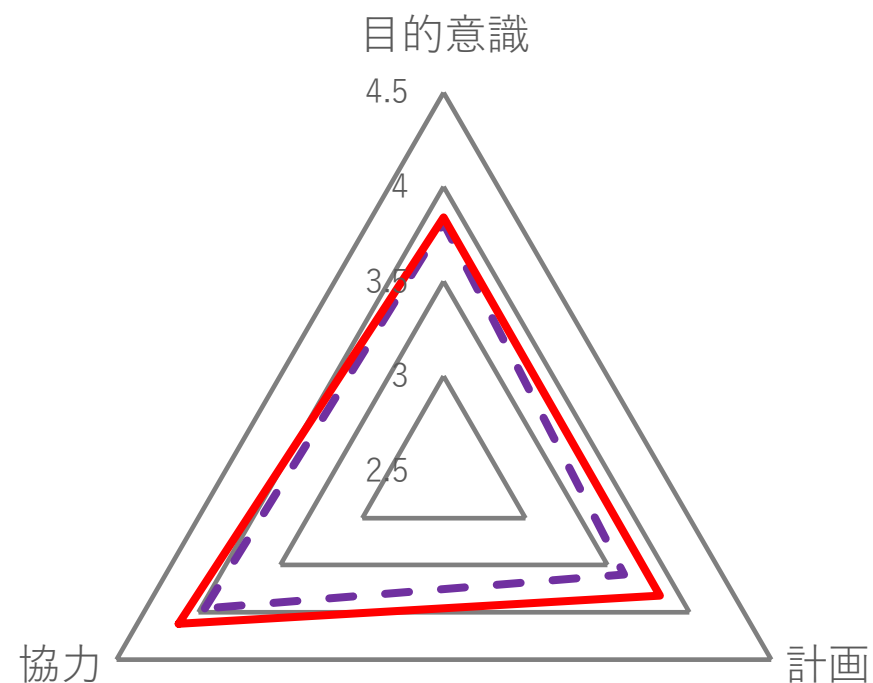
2022年度生の学習成果の伸び

1年		2019	2020	2021	2022	2023
協働力	目的意識	3.22	3.39	3.39	3.81	3.43
	計画	3.04	3.19	3.19	3.60	3.64
	協力	3.63	3.61	3.61	3.96	3.53

2年		2019	2020	2021	2022	2023
協働力	目的意識	3.45	3.79	3.79	3.64	3.84
	計画	3.28	3.63	3.63	3.38	3.82
	協力	3.69	4.21	4.21	3.84	4.12

「協働力」

— 1年生 (2022年度生) — 2年生 (2022年度生)



保育学科 1年生（回答数：53名/64名）2年生（回答数：49名/60名）

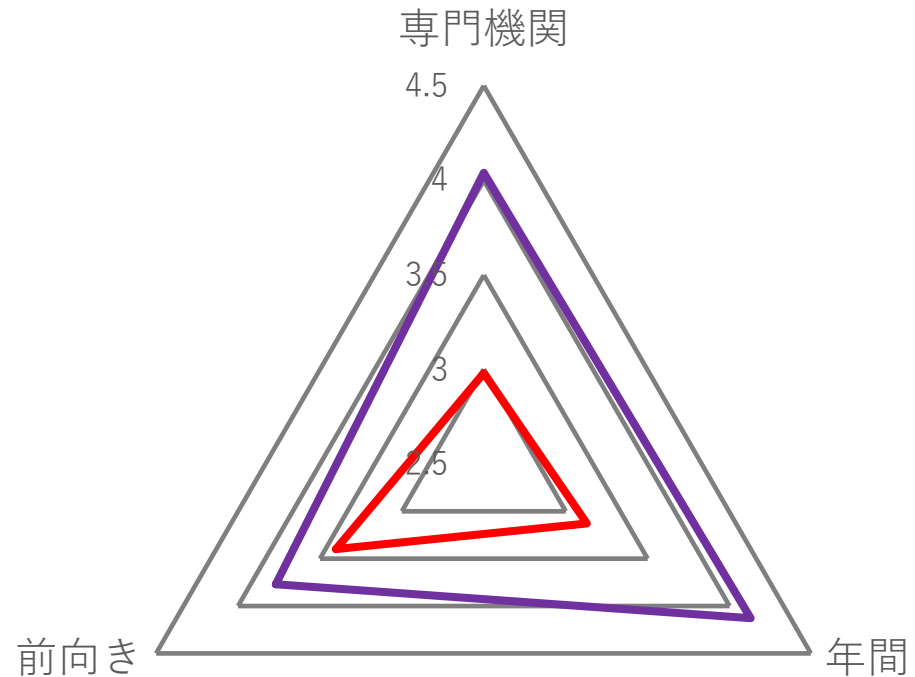
(9) 幼稚園・保育所・児童福祉施設といった専門機関で職員として働くことができる

(10) 一年を通して働くことができる

(11) いかなる困難にも前向きに仕事をするすることができる

「たい力」

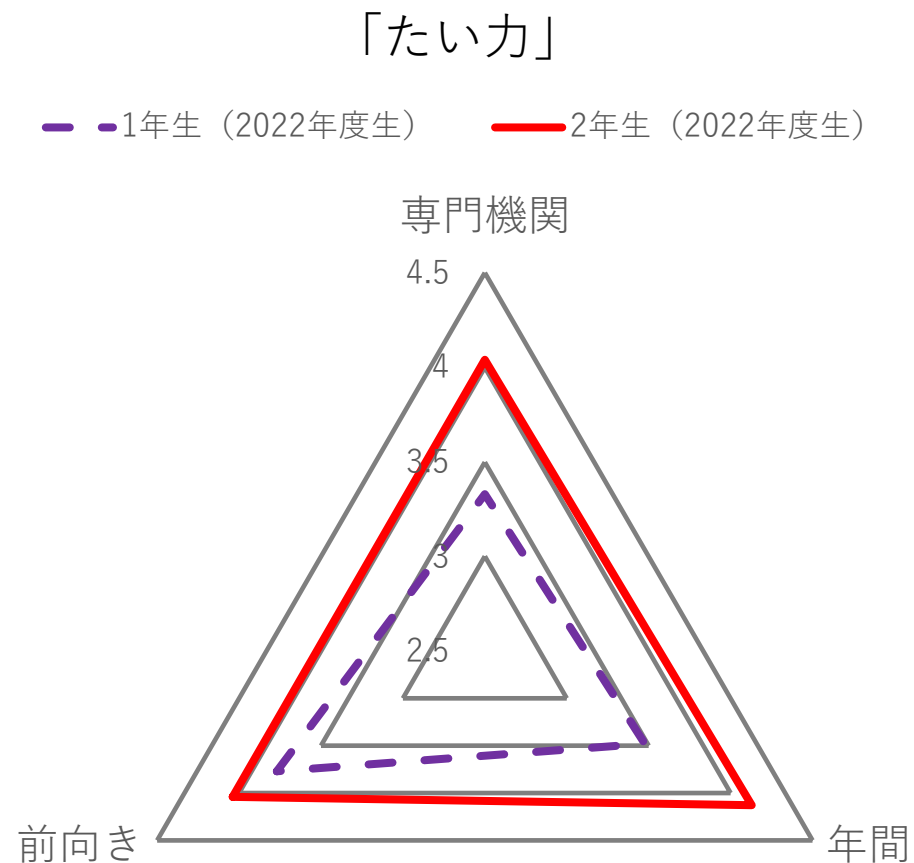
— 1年生 — 2年生



2022年度生の学習成果の伸び

1年		2019	2020	2021	2022	2023
たい力	専門機関	2.84	2.94	3.41	3.33	2.98
	年間	3.13	3.19	3.34	3.48	3.13
	前向き	3.38	3.47	3.58	3.77	3.40

2年		2019	2020	2021	2022	2023
たい力	専門機関	3.67	3.95	3.76	3.64	4.04
	年間	3.78	4.42	3.88	3.95	4.13
	年前向き	3.64	4.26	3.68	3.77	4.04



学習成果アンケートから見る教育活動等見直しの提言（保育学科）

- ・どの年度においても「保育現場の様々な具体的業務を担当できる」「子どもや保護者に分かりやすく伝えることができる」が低い傾向にある。これらは実際に就業しないと見えない部分でもあるが、附属園実習等で意識して指導すると改善できるかもしれない。
- ・たい力の項目は1年生から2年生の間に伸びが目に見えてわかる。また、協力も本学科の特徴であり、どの年度も高いためこれらのポイントはアピールになるのではないか。